

平成25年度第2回「惑星地形・地層の成因と発達機構に関する研究集会」

2013年10月25日

時間	タイトル	著者(○は発表者)	発表者所属
15:30 - 15:40	地球と火星の巨大洪水地形の比較(ポスター紹介)	○岡野未来	東京大学新領域創成科学研究科
15:40 - 15:50	回転水槽内に発生するステップ地形(ポスター紹介)	○有雅正修, 山田朋人, 泉典洋, 横川美和	北海道大学工学部
15:50 - 15:55	衝突研究会からのポスター発表タイトル紹介	○鈴木絢子	宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所
15:55 - 16:25	Iceland Myvatn湖周辺のpseudocrater について	野口里奈, ○栗田敬	東京大学地震研究所
16:25 - 16:55	火星表層における物質運動プロセス	黒川愛香, ○栗田敬	東京大学地震研究所
16:55 - 17:40	幾何学モデルによる砂丘のダイナミクスの記述と解析	○西森拓	広島大学大学院理学研究科
17:40 - 18:30	ポスターセッション1		
19:30 - 21:30	懇 親 会		

2013年10月26日

時間	タイトル	著者(○は発表者)	発表者所属
9:15 - 9:45	開水路において射流により氷表面に形成された波状地形の形態	○横川美和, 泉典洋, 内藤健介	大阪工業大学情報科学部
9:45 - 10:15	格子ボルツマン法を用いた土砂粒子の移動モデルと砂丘ダイナミクス	○中本 達哉	広島大学大学院理学研究科
10:15 - 10:45	乱流によって形成される氷上のベッドフォーム	○内藤健介, 泉典洋, 横川美和	北海道大学大学院工学研究院
10:45 - 11:00	休 憩		
11:00 - 11:30	バルハン砂丘の形成及び移動過程に関する力学系モデル	○新屋啓文	広島大学大学院理学研究科
11:30 - 12:15	グリーンランドにおける近年の氷河水床変動	○杉山 慎	北海道大学 低温科学研究科
12:15 - 13:15	昼 食		
13:15 - 14:15	ポスターセッション2		
14:15 - 14:45	海底チャネルの発達: 水槽実験による検討	○成瀬元	京都大学大学院理学研究科
14:45 - 15:15	風の吹く砂床上でのスプラッシュ過程の数値的考察	○田邊章洋	広島大学大学院理学研究科
15:15 - 16:00	板状の物体が斜面を滑降する際に発生する形状不安定現象	○泉 典洋, 遠藤徳孝	北海道大学大学院工学研究院

ポスター	地球と火星の巨大洪水地形の比較(ポスター)	○岡野未来	東京大学新領域創成科学研究科
	回転水槽内に発生するステップ地形(ポスター)	○有雅正修, 山田朋人, 泉典洋, 横川美和	北海道大学工学部